

平成 27 年度 芸術文化事業の状況

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文化フォーラム春日井・文芸館
- ・市民会館(定員 1,022 名)

1 自主文化事業

(1) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
日本自分史センター運営	通年(月曜休み) 9:00~19:00 日本自分史センター 蔵書 7,844 タイトル 寄贈 110 タイトル 利用者 417 人 書籍貸出 96 冊	全国から寄贈される自分史書籍による自分史図書館で、地下書庫にも多数保存。受贈書籍は地域別、形態別、ジャンル別などに分類してデータベースに登録し、貸し出しに対応している。	利用無料
自分史相談	通年(毎週火・金曜日) 13:00~17:00 日本自分史センター 相談日数 95 日 相談件数 149 件	自分史づくりに関する各種相談を実施した。 相談員/芳賀倫子、安藤錦風	相談無料
公募自分史「掌編自分史」	募集期間 6/16(火) ~9/15(火) 応募数 97 作品	掌編自分史の全国公募。 今年度のテーマは「シネマの時間」。心に残る映画について書かれた作品が寄せられた。選考により掲載作品 33 点を決定し、作品集を刊行した。	応募無料
自分史講座		自分史を書くために、よい文章の書き方、原稿用紙の使い方などを習得する講座。	
自分史講座①「エッセイ講座」	6/4 から 8/6 までの毎週木曜日 19:00~21:00 全 10 回 文化活動室 受講者 22 人	エッセイを題材に、文章表現のポイントをわかりやすく解説。日々の生活や自分自身を新たな視点で見つめなおすことで、表現力を高めた。また、多くの受講者がエッセイサークルへの参加を希望し、持続的な執筆活動へのきっかけづくりとなった。	受講料 5,000 円

		講師／芳賀倫子(日本自分史センター相談員)	
自分史講座② 「自分史・文章術入門講座」	6/13 から 8/8 までの毎週土曜日 ※7/25 は休講 19:00～21:00 全 8 回 文化活動室 受講者 11 人	書くことに対する苦手意識をなくすことを目的とし、書くことの意味を考え、原稿用紙の基本的な使い方から学んだ。実際に受講生が書いた作品を講義の中で添削することで、具体的な文章の書き方を示した。 講師／安藤錦風(日本自分史センター相談員)	受講料 4,000 円
自分史フェスタ	5/23(土) 10:00～17:00 市民会館、視聴覚ホール、会議室、文化活動室、日本自分史センター 来場者 ①609 人 ②36 人 ③15 人 ④17 人 計 677 人	自分史への取り組みの“きっかけづくり”を目的として、講演会と複数小規模講座を行った。 ① 知の巨人 立花隆氏特別講演 13:30～15:30 講師／立花隆 ② 解説!「名古屋城下お調べ帳」 10:00～11:30 講師／松村冬樹 ③ 【1日体験講座】エッセイ編 10:30～12:00 講師／芳賀倫子 ④ 【1日体験講座】自分史・文章術入門編 15:30～17:00 講師／安藤錦風 ⑤ 自分史なんでも相談 10:00～15:45 講師／安藤錦風・芳賀倫子	①1,000 円 ②受講料 500 円 ③受講料 500 円 ④受講料 500 円 ⑤受講料 100 円

(2) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
愛知県美術館 サテライト展示 藤井達吉展 後援／春日井市、 春日井市教育委 員会 協力／愛知県美 術館、碧南市藤井 達吉現代美術館 助成／公益財団 法人せとしん地 域振興協力基金	9/5(土) ～9/23(水祝) 10:00～17:00 ギャラリー 17日間開催 入場者 1,435人	県民共有の財産である愛知県 美術館の所蔵品を身近な場で 展示・公開する「サテライト展 示」として企画。「書のまち春 日井」にちなみ、藤井達吉作品 の中から、特に和歌など書が 書かれた作品を多くセレクト した。「以前より関心のあった 作家を身近な場で、無料で紹 介してくれてありがたい」「県 の郷土作家の良質な展覧会を 今後も開催して欲しい」とい ったご意見を頂いた。入場無 料ということもあり、1日平 均約84名の来場者と、近年の 中でも高い割合で市民に鑑賞 いただくことができた。 出品作家／藤井達吉、鶴田吾 郎、藤井篠 展示作品／七宝、壁掛、茶碗、 屏風、掛軸、絵巻、油彩画等 28点、他映像資料等	入場無料
【関連企画】 特別講演会「藤井 達吉の芸術」	9/5(土) 15:00～16:30 会議室 参加者 40人	定員上限40名が来場。アンケ ート集計からは60歳代以上 の参加7割以上、市内在住者 が7割以上であった。藤井達 吉研究の第一人者の講演とい うことで、瀬戸、小牧、碧南等 市外から聴講に訪れた方もあ った。講演終了後も質問で講 師を囲むなど、受講者の熱意 は高かった。 講師／木本文平(碧南市藤井 達吉現代美術館館長)	入場無料
【関連企画】 プレイメント 「紙すき体験」	8/13(木) ① 13:15～14:15 ② 15:00～16:00	天然楮を原料に使用し、“夏の 思い出”を漉き込んだオリジ ナル和紙カードを制作した。	参加費 500円

オリジナル和紙カードを作ろう！」	交流アトリウム 参加者 ①14人、②13人	講師／奥村紀美(小原ペーパーアートファンクラブ代表)、横目芽久美(同クラブ会員)	
【関連企画】 「継色紙の技法でバッグを作ろう！」	9/19(土) 13:00～15:00 会議室 参加者 21人	藤井達吉が“継色紙”技法を用いて作品制作したことにちなみ、継色紙風の和紙バッグを制作した。 講師／奥村紀美(小原ペーパーアートファンクラブ代表)、横目芽久美(同クラブ会員)	参加費 500円
となりの人びと現代美術 in 春日井 主催／あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会、春日井市 共催／瀬戸市、小牧市、小牧市教育委員会 助成／平成27年度文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業、一般財団法人地域創造	1/30(土)～2/28(日) 10:00～17:00 ギャラリー 交流アトリウム 図書館 視聴覚ホール まちなか会場 26日間開催 入場者 33,481人	2016年8月に開幕するあいちトリエンナーレの関連事業として文化フォーラム春日井をメイン会場とした現代美術展を開催。近隣商店街をまちなか会場と位置づけて施設外でも作品展示を行い、13名のアーティストの作品を展示することで、見て・歩いて・感じていただける現代美術の世界を繰り広げた。 出品作家／今井俊介、大崎のぶゆき、岡田昭憲、近藤亜樹、設楽陸、杉浦光、鋤柄ふくみ、鈴木智教、竹田尚史、田中翔貴、144号室(大崎のぶゆき with 森北伸)、村田仁、渡邊千夏 展示作品／春日井会場 39点	入場無料
【関連企画】 学校派遣ワークショップ	①杉浦光 10/7(水)、14(水) 篠原小学校4年生 66人 ②設楽陸 10/16(金)、23(金) 白山小学校6年生 79人 ③村田仁 11/18(水)、25(水) 坂下小学校4年生	参加アーティスト4名が市内小学校でワークショップを実施。3年生から6年生の計307人の児童が、アーティストの表現や意図に触れながら、自由な発想で作品を作り上げた。 参加アーティスト／杉浦光、設楽陸、村田仁、竹田尚史	参加無料

	86 人 ④竹田尚史 11/27(金) 玉川小学校 3 年生 76 人		
【関連企画】 アーティストワークショップ 「リレーションポートレート」	1/30(土)、31(日)、 2/6(土)、7(日)、 11(木祝)、13(土)、 14(日)、20(土)、 21(日)、27(土)、 28(日) 11:00~16:00 ギャラリー・ホワイエ 参加者 384 人	夫婦、兄弟、親子、友達などペアで参加し、ピントがぼけた状態でセッティングされたカメラのピントを徐々に合わせ、相手と認識できた瞬間にシャッターを押し、相手との関係性を視覚化するワークショップを開催。ワークショップで撮影した写真は参加者にプレゼントした。 講師／鈴木智教	参加無料
【関連企画】 近藤 亜樹 作品 「HIKARI」上映会	2/27(土) 11:00~16:30 視聴覚ホール 入場者 61 人	油絵アニメーションと実写で構成される短編映画を全 6 回上映。上映後には作家と学芸員が 15 分程度のミニトークを行い、作品への理解度が深まった。 講師／近藤亜樹	入場無料
【関連企画】 創作コーナー 「ふしぎなにじ」	会期中毎日 10:00~16:30 交流アトリウム・ キッズコーナー 参加者 2,119 人	渡邊千夏の鏡の絵本「ふしぎなにじ」にマグネットパーツで模様をつけ、自分だけの不思議な世界を体験。平面が立体に見える未知の感覚に、小さな子から大きな子まで、時間を忘れて向かい合った。	参加無料
【関連企画】 アーティストトーク	1/30(土)、2/28(日)いずれも 14:00~ 文化フォーラム 春日井、まちなか会場 参加者 159 人	会期の初日と最終日に行ったアーティストトークでは、参加アーティストが作品制作のテーマについて語った。	参加無料

<p>【関連企画】 トークイベント 「144号室について のあれこれ」</p> <p>共催／愛知県立 芸術大学</p>	<p>2/20(土) 14:00～15:30 会議室</p> <p>参加者 46人</p>	<p>大崎のぶゆきと森北伸が、ユニット「144号室」についてトークを行った。</p>	<p>参加無料</p>
<p>【関連企画】 キュレータートーク</p>	<p>2/3(水)、 11(木祝)いずれも 14:00～ ギャラリー</p> <p>参加者 45人</p>	<p>学芸員が展覧会の意図や作品の特徴を、観覧者に向けて紹介した。</p>	<p>参加無料</p>
<p>【関連企画】 おでかけ展示</p>	<p>①小牧市まなび 創造館 2/9(火) ～2/14(日) 10:00～17:00 入場者 516人</p> <p>②瀬戸市瀬戸蔵 2/17(水) ～2/21(日) 10:00～17:00 入場者 607人</p>	<p>小牧市のまなび創造館、瀬戸市の瀬戸蔵の2会場で、本展参加アーティスト7名の作品を、本展とは異なる構成で巡回展示した。</p> <p>参加アーティスト／岡田昭憲、設楽陸、杉浦光、鈴木智教、竹田尚史、田中翔貴、渡邊千夏</p>	<p>入場無料</p>
<p>【関連企画】 おでかけ展示関連 プログラム アーティストワーク ショップ 「となりの世界の となりの島の」</p>	<p>①小牧市まなび 創造館 2/14(日) 14:00～16:00 参加者 62人</p> <p>②瀬戸市瀬戸蔵 2/21(日) 14:00～16:00 参加者 74人</p>	<p>作家が制作した島の上に、参加者が想像力を広げて様々なものをつけ加え、世界を創造していくワークショップ。誰かがつくった景色の中に人や動物が現れ、物語のようにリンクしていく様子に多くの子どもたちが真剣に取り組んだ。</p> <p>講師／竹田尚史</p>	<p>参加無料</p>
<p>【関連企画】 おでかけ展示関連 プログラム 創作コーナー</p>	<p>①小牧市まなび 創造館 2/13(土) 10:00～17:00 参加者 39人</p>	<p>「となりの人びと」という展覧会タイトルから、隣人との関わりを意識した創作コーナーを設けた。材料を自由に組み合わせピンバッジを2つ作り、1つは自分、もう一つは</p>	<p>参加無料</p>

	② 瀬戸市瀬戸蔵 2/20(土) 10:00~17:00 参加者 79 人	誰かにプレゼントする企画を行った。	
交流アトリウム 空間創出プロジェクト Shift Cube ① vol.29 鈴木恵里展 ② vol.30 山本祐理子展 ③ vol.31 堀口葵展 shower room ④ vol.32 馬見塚喜康展 よるのまち ⑤ vol.33 丹羽康博展 ⑥ vol.34 space exploration 2016	① 3/28(土) ~ 4/26(日) ※26年度から 継続して開催 23日間開催 鑑賞者 2,347人 ② 5/8(金) ~ 6/21(日) 39日間開催 鑑賞者 3,334人 和室特別展示 6/19(金) ~ 6/21(日) 3日間開催 鑑賞者 44名 ③ 6/30(火) ~ 8/9(日) 36日間開催 鑑賞者 4,298人 ④ 8/18(火) ~ 9/27(日) 36日間開催 鑑賞者 2,454人 ⑤ 12/8(火) ~ 12/27(日) 18日間開催 鑑賞者 4,827人 ⑥ 3/15(火) ~ 4/23(土) 15日間開催 鑑賞者 779人 (3/31まで) 9:00~20:00 交流アトリウム	施設のエントランスである交流アトリウムに設置された可動式展示スペース Shift Cubeで行う、地域の新進芸術家を紹介するシリーズ展。日常のなかで、現代美術に触れる機会を創出している。 27年度1回目は、26年度末から引き続きユーモラスな生き物を思わせる陶作品を展示。2回目は、刻み乾燥させた野菜などの食材を壁面に散りばめるなどしたインスタレーション。また、2階・茶室の床一面に抹茶を敷き詰める特別展示も開催した。3回目はシャワールームに見立てた空間に、多様なテクスチャーやビーズなどで作られた“見て触れられる”インスタレーション。4回目は、夜の町の窓の風景を描いた大小 140点以上の油彩作品を散りばめたインスタレーションを行った。5回目は、交流アトリウム全体に置かれた大量のイスが、行き交う人々を受容する有り様そのものを作品としたインスタレーション。6回目は、人の頭部に映像を投影したプロジェクションマッピングの進化形とも言える作品を展示した。 出品者(技法等)/鈴木恵里(陶)、山本祐理子(ミクストメディアのインスタレーション)、堀口葵(ミクストメディアのインスタレーション)、馬	無料

		見塚喜康(油彩のインスタレーション)、丹羽康博(インスタレーション)、O.K.Farm<大平隆文、大島小野香、近藤サヨコ、古沢和宏によるユニット>(映像加工)	
【関連ワークショップ】 堀口葵ワークショップ オリジナル・ヒンメリを作ろう!	7/23(木) ①14:00～ ②15:00～ 参加者 50人	堀口葵氏を講師に迎え、彼女の得意とする身近な素材を組み合わせた技法でオリジナルヒンメリを制作した。参加者は苦戦しながらもキラキラと光を受ける夏らしい飾りを丁寧に作っていった。	参加無料

(3) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
50周年記念 加藤登紀子コンサート「終わりのなき歌」	5/24(日) 16:00～18:00 市民会館 入場者 791人 (+合唱団 101人)	加藤登紀子の歌手生活 50周年を記念したツアーで、往年の名曲を歌唱。デビュー当時から、現在の活動まで様々なトークを交えつつ、客席を回りながら歌うなど、舞台と客席の一体感のあるコンサートとなった。 出演/加藤登紀子	5,000円
【関連企画】 おトキさんと一緒に歌おう!合唱団	5/8から22までの毎週金曜日 13:30～15:30 視聴覚ホール 5/23(土) 18:30～20:30 市民会館 参加者 101人	加藤登紀子と一緒に舞台に立つ市民合唱団を公募。地元の合唱指導者とともに、事前練習を行い、本番ではコンサートに華を添えた。	参加料 7,000円 (3回のレッスン料、記念写真代、チケット代を含む)
室井滋×長谷川義史 絵本朗読 & ライブショー	6/6(土) 14:00～16:00 市民会館 入場者 547人	ドラマや映画でもお馴染みの女優・室井滋が、人気絵本作家・長谷川義史の絵本を朗読した。ピアノやサクソの演奏に加え、手遊びや手品も取り入れた朗読会は、小さな子どもから大人まで幅広い層を楽しませた。	一般 3,000円 こども(4歳以上、小学生以下) 1,300円

		出演／室井滋、長谷川義史、大友剛(ピアノ)、岡淳(サクソ)	
松竹大歌舞伎 四代目中村鴈治郎襲名披露 助成／平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業	7/17(金) ①昼の部 12:00～15:05 ②夕方の部 17:30～20:35 市民会館 入場者 ①763人 ②547人	上方歌舞伎の大名跡 中村鴈治郎の襲名披露公演。昨年に引き続き演目「双蝶々曲輪日記」より『引窓』と、有名な『連獅子』を上演した。 出演／坂田藤十郎、中村鴈治郎、中村扇雀、尾上松緑ほか	S席 7,500円 A席 5,500円 B席 3,500円 口上連獅子専用チケット 1,500円
【関連企画】 極付！歌舞伎セミナー	6/26(金) 14:00～15:30 市民会館 参加者 358人	元NHKエグゼクティブアナウンサー、古典芸能解説者である葛西聖司氏による、歌舞伎のレクチャー。7月の公演に向けて、公演の見どころや、役者の説明、名台詞などを、映像資料を交え、わかりやすく解説した。 講師／葛西聖司	500円 ※松竹大歌舞伎公演のチケットを持っている方は無料
【関連企画】 歌舞伎ソムリエの直前解説	7/17(金) 10:30～11:45 視聴覚ホール 参加者 59人	特製歌舞伎弁当とともに歌舞伎ソムリエの解説を聞く毎年人気の講座。今年はイラスト写真を交え舞台の見どころをよりわかりやすく解説。公演の鑑賞補助に一役買った。 講師／おくだ健太郎	2,000円 ※特製弁当付き
【関連企画】 歌舞伎 中学生・高校生向け演目解説	7/17(金) 16:45～17:15 視聴覚ホール 参加者 50人	中学生・高校生を歌舞伎公演に招待し、伝統芸能に触れてもらう企画。青少年鑑賞サポートプログラムの一環として実施した。公演鑑賞前に、歌舞伎についての基礎知識及び演目の解説を職員が行った。解説のおかげで理解が深まったと大変好評であった。	参加無料
【民間共催】 キエフ・クラシック・バレエ チャ	8/1(土) 15:00～17:00 市民会館	チャイコフスキー3大バレエの最も有名な部分を抜粋して上演。キエフ・バレエより特別	6,500円

<p>イコフスキー 3 大バレエ・ハイラ イト</p> <p>共催／光藍社 後援／ウクライ ナ大使館</p>	<p>入場者 841 人</p>	<p>ゲストを迎え、クオリティの高い舞台を提供した。また、4歳から入場可能とし、幅広い世代に楽しんでいただけた。</p> <p>出演／エレナ・フィリピエワ、ミキタ・スホルコフ、キエフ・クラシック・バレエ</p>	
<p>【関連企画】 共演子役ワーク ショップ</p>	<p>5/10(日)、 17(日)、30(土)、 6/28(日)、 7/23(木)、 29(水)、30(木)、 8/1(土) 17:30～19:30 計 8 回 市民会館 視聴覚ホール</p> <p>参加者 12 人</p>	<p>市内のバレエ教室 4 団体から選抜したメンバー 12 名が、各教室の先生による指導のもと、「眠りの森の美女」の「ワルツ」を踊った。普段、あまり交流のないバレエ教室の生徒同士の交流が持てたこと、また本番でのプロのダンサーとの共演は、子どもたちにとって大変良い刺激となった。</p> <p>出演・講師／幸田バレエ教室、穴見裕子バレエスタジオ、KUBOTA BALLET 車田教室、成瀬ひろみバレエスタジオ</p>	<p>参加無料</p>
<p>【関連企画】 公開レッスン & リハーサル見学 会</p>	<p>8/1(土) 12:30～13:30 市民会館</p> <p>参加者 15 人 見学 200 人</p>	<p>市内バレエ教室 5 団体から推薦のあった生徒 15 人が、体験レッスンに参加した。舞台上で、プロのダンサーたちと一緒にバー・レッスンを行った。またその様子を、バレエ教室に通う生徒や保護者が見学した。</p>	<p>参加無料</p>
<p>スタインウェイ ピアノ開放しま す！</p>	<p>8/14(金)～16(日) 10:00～21:00 市民会館</p> <p>参加団体 27 組 入場者 136 人</p>	<p>市民会館のスタインウェイピアノを 1 時間自由に弾けるとい企画に、51 組の応募があった。抽選で選ばれた 27 組の家族や仲間たちが、それぞれのピアノとの時間を楽しんだ。</p>	<p>利用料 1,000 円</p>
<p>こまつ座「國語元 年」</p> <p>後援／春日井市 教育委員会 助成：平成 27 年</p>	<p>10/3(土) 13:30～16:30 市民会館</p> <p>入場者 889 人</p>	<p>作家・劇作家の井上ひさしの遺した作品を、良質で安定感のある演出と、実力派俳優のキャスティングをもって再演し続けている、こまつ座「國語元年」を上演した。当日は市内・市外</p>	<p>A 席 5,000 円 B 席 3,800 円</p>

度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業		から訪れた多くの来館者が公演を楽しんだ。 出演／八嶋智人、朝海ひかる、ほか	
大垣共立銀行 Presents 春日井まつり前夜祭「Kiroro コンサート 2015」 主催／春日井まつり実行委員会、春日井市 特別協賛／大垣共立銀行	10/16(金) 18:30～20:30 市民会館 951人【完売】	春日井まつり実行委員会から業務を請け負っている「春日井まつり前夜祭」。今年は「長い間」や「未来へ」などのヒット曲で有名な、沖縄出身二人組ユニット Kiroro のコンサートを開催した。 二人の温かな雰囲気のとークと伸びやかな歌声に、満席となった会場は大いに盛り上がった。 出演／Kiroro	4,800円
吉田正記念オーケストラコンサート 助成：一般財団法人地域創造	11/28(土) 14:00～16:30 市民会館 入場者 861人 (+合唱団64人)	国民栄誉賞を受賞した作曲家・吉田正の楽曲を中心に演奏活動をしている吉田正記念オーケストラの公演を、地域創造の助成のもと、他4館と連携し公演した。また、公募による合唱団との共演も行い、オーケストラと共に歌った。会場では、公募した自分史の作品集を配布し、会場全体で吉田メロディーが流れた時代を懐かしんだ。 指揮／大沢可直、管弦楽／吉田正記念オーケストラ	2,500円
【関連企画】 自分史公募「吉田メロディーの思い出」	募集開始4/15(水) 応募締切 大阪府5/15(金) 他7/15(水)必着 応募総数51作品 大阪：9点 愛知：32点 秋田：6点 愛媛：4点	大阪公演の開催が早かったため、作品集は「大阪府版」と「大阪・愛知・秋田・愛媛の4府県版」の2種類を作成した。 「大阪府版」は大阪区分から3作品、「4府県版」は各区分から選考し、計10作品(大阪2・愛知4・秋田2・愛媛2)を収録した。吉田メロディーが、どのように人々の生活の中にとけ込んでいたのかがわかる作品集となった。	応募無料

<p>【関連企画】 吉田正記念オーケストラ合唱団</p>	<p>9/15(火)～ 11/17(火) 計8回 13:30～15:30 視聴覚ホール、 市民会館</p> <p>参加者 64人</p>	<p>公募で集まった市民合唱団が、11/28の本番に歌う3曲(「いつでも夢を」「吉田正合唱組曲」「異国の丘」)の混声四部合唱の練習を行った。</p> <p>合唱指導/河田博仁 ピアノ伴奏/金子桂子</p>	<p>参加料 5,000円 (レッスン料、チケット代、招待券1枚、記念写真代を含む)</p>
<p>【共催】 かすがい人形劇フェスティバル2015</p> <p>主催/愛知県人形劇協会、かすがい人形劇フェスティバル実行委員会</p>	<p>12/13(日) ①午前の部 10:00～12:00 ②午後の部 14:00～15:45 視聴覚ホール</p> <p>入場者 ① 207人 ② 145人 計 352人</p>	<p>毎年恒例となっている春日井市内のアマチュア人形劇団と、プロの人形劇団の公演。様々な人形劇に、多くの家族が公演を楽しんだ。予定されていた人形劇団パンが、病気のため出演できなくなったため、むすび座が代演を務めた。</p> <p>出演/人形劇団むすび座、マーガレット一家、人形劇団ももんが、人形劇団とんとんとん、人形劇団やまんば、人形劇団じゃん・けん・ぼん、人形劇団よろずや○</p>	<p>前売 こども 500円 おとな 1,000円</p> <p>当日 こども 600円 おとな 1,200円</p> <p>一日券 こども 800円 おとな 1,700円</p>
<p>【関連企画】 作って遊ぼうコーナー</p>	<p>12/13(日) 12:00～13:50 交流アトリウム</p>	<p>交流アトリウムで、折り紙や工作を行うとともに、人形劇公演も行った。</p> <p>出演/くれよんの会、さくらぶんこ</p>	<p>参加無料</p>
<p>【共催】 第23回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル</p> <p>主催/春日井市高等学校吹奏楽協議会 後援/春日井市、春日井市教育委員会</p>	<p>12/20(日) 14:00～16:10 市民会館</p> <p>入場者 742人</p>	<p>市内7つの高校の吹奏楽部が一堂に会する演奏会。各高校から選出された「吹奏楽フェスティバル実行委員会」が、学校紹介やアンコールの企画構成、アンケート作成などの制作業務を担当した。</p> <p>出演/春日井高等学校、春日井西高等学校、春日井東高等学校、春日井南高等学校、春日井商業高等学校、春日丘高等学校、高蔵寺高等学校</p>	<p>入場無料</p>
<p>【共催】 とっておきのクリスマス</p> <p>主催/春日井児童合唱団</p>	<p>12/20(日) 17:30～19:00 交流アトリウム</p> <p>入場者 280人</p>	<p>毎年恒例の春日井児童合唱団のクリスマスコンサート。ジュニアとシニアの子どもたちが、クリスマスソングを歌った。多くの市民がクリスマスの雰囲気を楽しんだ。</p>	<p>入場無料</p>

<p>優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会</p> <p>主催／文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター</p>	<p>1/9(土) 18:00～19:30</p> <p>1/10(日) 10:00～19:00</p> <p>1/11(月祝) 10:00～17:00</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 240人</p>	<p>平成 19 年度から開催している映画上映会。今回は、青春映画・恋愛映画のプログラムとなった。計 8 回上映したが、入場者数は伸びず、苦戦したプログラムとなった。</p> <p>上映作品／めぐりあい、忍ぶ川、八月の濡れた砂、約束</p>	<p>1 作品 500 円</p>
<p>茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会</p> <p>10th Anniversary</p>	<p>1/24(日) 15:00～17:30</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 900人 (+ 合同演奏参加者 42人)</p> <p>【完売】</p>	<p>10 年前に「のだめ音楽会」を春日井で初演したときと同じ出演者、オーケストラプログラムで、再現公演を行った。</p> <p>また、ブラームスの交響曲第 1 番第 4 楽章とアンコール(ベートーヴェンの交響曲第 7 番・抜粋)を、公募によるアマチュア演奏家と一緒に演奏し、非常に盛り上がった演奏会となった。</p> <p>出演／茂木大輔(指揮)、三輪郁(ピアノ)、池田昭子(オーボエ)、セントラル愛知交響楽団、公募によるアマチュア演奏家</p>	<p>S 席 5,200 円 A 席 4,700 円</p>
<p>【関連企画】 合同演奏メンバー募集</p>	<p>1/23(土) 16:00～19:30</p> <p>市民会館</p> <p>合同演奏参加者 42人</p>	<p>公募により、集まったアマチュア演奏家たちが、プロの指導のもと、合同演奏曲を練習した。また、パートごとに分かれて、細かい指導も受けた。</p> <p>指導／茂木大輔、セントラル愛知交響楽団</p>	<p>参加料 6,000 円</p>
<p>茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会</p> <p>Rui's Edition</p>	<p>3/13(日) 15:00～17:30</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 926人</p> <p>【完売】</p>	<p>「のだめカンタービレ」で、主人公のだめのライバルであるピアニスト Rui が演奏した曲を中心にしたプログラム。ピアノ協奏曲を 2 曲も演奏する贅沢な演奏会となった。特に、難曲のラフマニノフのピアノ協奏曲第 3 番は、素晴らしい熱演となった。</p>	<p>S 席 5,200 円 A 席 4,700 円</p>

		出演／茂木大輔(指揮)、高橋多佳子(ピアノ)、岡田奏(ピアノ)、中部フィルハーモニー交響楽団	
石井正則～Sound of Story～言葉と音楽で綴るコンサート	4/18(土) 16:00～18:30 東部市民センター 入場者 236 人	平成 26 年 6 月に東京で初演して以来、初の地方公演として春日井で開催した。朗読とピアノ・パーカッションの生演奏という新感覚の朗読公演となった。即興朗読や春日井の民話も披露され会場を沸かせた。 出演／石井正則、山本愛香、渚あき	3,800 円
朗読劇 司馬遼太郎「燃えよ剣～土方歳三に愛された女、お雪～」	9/19(土) 15:00～17:00 東部市民センター 入場者 376 人	日本文学の名作を、名女優のひとり語りとして贈る、新潟りゅーとびあ発の“物語の女たちシリーズ”。平成 25 年に旭日小綬章を受章した十朱幸代が、「お雪」を艶やかに演じ、好評を博した。 出演／十朱幸代、宮川彬良(ピアノ)	3,800 円
【協力】 ニュータウンきずな事業～どんぐり芸術文化劇場～熊本マリと名古屋ヴィルトゥオーゼンで楽しむ午後のひととき	12/13(日) 14:00～16:00 東部市民センター 入場者 265 人	日本を代表するピアニスト、熊本マリと、名古屋フィルハーモニー交響楽団のメンバーで結成した名古屋ヴィルトゥオーゼンのコンサート。 当財団は、出演者との契約業務や、チケットの販売協力を行った。	一般 2,400 円 学生券 1,200 円
第 85 回 かすがい芸術劇場 子どもとおとなのための◎読み聞かせ「お話の森」	8/9(日) ① 13:00～14:00 ② 16:00～17:00 視聴覚ホール 入場者 ① 209 人【完売】 ② 204 人【完売】	NHK-E テレでオフロスキーとして子どもたちに人気の小林顕作が親子で楽しめる絵本の朗読を行った。客席前方に子ども専用エリアを設けたことにより、舞台と客席が近く、大いに盛り上がった。 出演／小林顕作	おとな 2,500 円 こども(4 歳以上、小学生以下 1,000 円)

か す が い 日 曜 シ ネ マ	怪しい彼女	6/14(日) 入場者 ① 135人 ② 104人 ③ 28人	舞台芸術や音楽をテーマとした良質なミニ・シアター系の映画を上映。事前に職員自身が映画を確認した上で選定しており、自信を持ってお薦めできる映画を上映している。映画上映前の、職員によるミニ・トークも好評。 また、目の不自由な方も映画を楽しめるよう、市内ボランティア団体と協力し、13:45の回をシーンボイスガイド付きの上映としている。 上映時間／①10:15～②13:45～ ③16:45～ 会場／視聴覚ホール 協力／ボイスケイン、ボイスさくら	900円 ペア1,700円 3作品通し券 2,500円
	太秦ライム ライト	7/12(日) 入場者 ①131人 ②106人 ③38人		
	タイピスト!	9/27(日) 入場者 ①109人 ②98人 ③20人		
	くちびるに 歌を	11/22(日) 入場者 ①136人 ②102人 ③24人		
	ストックホルムでワルツを	1/17(日) 入場者 ①124人 ②112人 ③46人		
	もういちど	3/27(日) 入場者 ①120人 ②106人 ③12人		
昼コン&夜コン	交流アトリウム 入場者計1,492人	お喋りを交えた気軽に聴ける無料コンサート。月2回、土曜日の昼と金曜日の夜に開催。	入場無料 ※協賛金募集	
第181回 情熱のNewTones	4/11(土) 14:00～15:00 入場者249人	出演／NewTones(ニュートンズ)(中川香、松本一策(ヴァイオリン)、伊藤玉木(コントラバス)、金田紗希里(ピアノ))		
第182回 長久手フォレスト合奏団～清々しい弦楽合奏の調べにのせて～	4/24(金) 19:00～20:30 入場者139人	出演／長久手フォレスト合奏団(福本泰之、青錦、角田直美、高橋由帆子、長友野慈呼、横田真規子(ヴァイオリン)、太田裕佳、田中文恵、戸田雅子(ヴィオ		

		ラ)、瀧上久美子、外山純子、水谷幸絵(チェロ)、工藤美樹(コントラバス)本田美香(ソプラノ))	入場無料 ※協賛金募集
第 183 回 津軽三味線の響き～日本・世界の名曲～	5 / 9 (土) 14:00～15:00 入場者 313 人	出演 / 馬場淳史(津軽三味線)、牧哲也(ピアノ)	
第 184 回 空音唱 concert	5 / 22 (金) 19:00～20:00 入場者 105 人	出演 / 空音唱(ピアノ)、鈴木崇洋(ヴァイオリン)	
第 185 回 ヴァイオリンと歌声で紡ぐ初夏のコンサート	6 / 13 (土) 14:00～15:00 入場者 234 人	出演 / 江頭摩耶(ヴァイオリン)、高木彩也子(ソプラノ)、戸谷誠子(ピアノ)	
第 186 回 mocha marimotti 夏を迎えるアトリウムコンサート	6 / 26 (金) 19:00～20:00 入場者 116 人	出演 / mocha marimotti(モカマリモッティ)(朝香(ボーカル)、山下真理(ビブラフォン)、望月雄史(ガットギター))	
第 187 回 Coucou! グラナディア! ～初秋の響き～	9 / 5 (土) 14:00～15:00 入場者 181 人	出演 / クラリネット四重奏団アンサンブル・グラナディア(安原千絵、織田真里江、伊藤美樹、黒田光樹(クラリネット))	
第 188 回 To Movies From “Jazz” ～映画のための Jazz の名曲～	9 / 25 (金) 19:00～20:00 入場者 155 人	出演 / 横原由梨子(テナーサクソ)、餌取雄一郎(トロンボーン)、近藤有輝(ピアノ)、沖田望(ダブルベース)	
第 189 回 鍵盤 ZANMAI～クラシックの名曲を～	10/10(土) 14:00～15:00 入場者 210 人	出演 / 吉田絵奈(鍵盤ハーモニカ)、近藤麻由(ピアノ)	
第 190 回 4 手で奏でる世界の舞曲～紅葉舞う秋の夜に～	10/30(金) 19:00～20:00 入場者 160 人	出演 / 戸谷誠子、小島千加子(ピアノ)	
第 191 回 遠い日のおもひで～大切なあのひと～	11/7(土) 14:00～15:00 入場者 175 人	出演 / 鬼頭愛(ソプラノ)、Mimosa(村越久美子(ヴァイオリン)、小林玉実(チェロ)、水野沙織(クラリネット)、山本多恵佳(ピアノ))	

第 192 回 古のイギリスの 歌	11/20(金) 19:00~20:00 入場者 110 人	出演／磯村美有紀(ソプラノ)、 御室広子(リコーダー)、萩野伊 都子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)、 大橋明美(チェンバロ)	
ギタリスト 井草 聖二ミニコンサ ート	7/2(木) 18:30~19:30 交流アトリウム 入場者 300 人	インターネット動画などで人 気の超絶技巧の若手ギタリス ト、井草聖二。交流アトリウム に多くの観客が詰めかけ、ギタ ーの音色を楽しんだ。	入場無料
【関連企画】 ギタリスト 井草 聖二アウトリー チ	7/2(木) 鳥居松小学校 ①10:40~11:20 ②11:25~12:05 中部大学軽音楽部 ③14:00~15:00 参加者 ①37人 ②37人 ③2人	ギタリスト 井草聖二によるア ウトリーチ。午前中は鳥居松小 学校の6年生が対象で、演奏だ けでなく夢に向かって努力し てきた自身の経験を伝えた。午 後は中部大学軽音楽部の学生 を対象に、演奏時のポイントや アレンジの仕方などをレッス ンした。	参加無料
昼涼みプロジェ クト	7/18(土) ~8/30(日) 9:00~17:00 交流アトリウム 38日間開催 利用者 延べ953人 (13:00~16:00ま での3時間で1時 間の定時観測)	夏季の電力供給不足を受けて、 電力需要が高まる夏の日中に 公共施設に集まり、家庭での節 電を呼びかける「昼涼みプロジ ェクト」をスタート。交流アト リウムにキッズコーナーを設 け、来館者が気軽に利用できる 空間を用意。絵本や玩具、塗り 絵などを置くことによって、親 子での利用が多くみられ、一日 中賑わいをみせた。	参加無料
【関連ワークショップ】 ①からだでおし ゃべり・コンサー ト	①乳幼児向け 7/30(木) 11:00~12:00 ②小学生以上向け 15:00~16:00 参加者 ①80人 ②50人	コンテンポラリーダンサー・振 付家の講師とともに、鍵盤ハー モニカとドラムの音楽に乗っ て自由に体を動かすなど、乳幼 児の親子がマットの上で一緒 に楽しめる、参加型のコンサー トとなった。 講師／ミワ、トパ、リザ、エルビン	参加無料

<p>【関連ワークショップ】 ② 光の箱をつくらう！</p>	<p>8/6(木) 14:00～16:00 参加者 106人</p>	<p>美術作家・松村泰三氏が考案した「光の箱」。難しい作業は一切なしで誰でも簡単に作れるしくみの箱ながら、光源や光の方向を変えるごとに、いろいろな表情をみせてくれるアート作品をつくった。</p>	<p>参加費 300円</p>
<p>【関連ワークショップ】 ③ 好きな色で好きな言葉を書こう！</p>	<p>8/20(木) ①14:00～②14:30～ ③15:00～④15:30～ 参加者 ①15人②14人 ③13人④12人</p>	<p>好きな色で好きな言葉を書くことを通して、自由な発想で現代書の面白さに親しむ機会を提供した。 講師／後藤幽泉(書家)</p>	<p>参加無料</p>
<p>【関連ワークショップ】 ④ 手作り楽器オーケストラ！！</p>	<p>8/27(木) 14:00～16:00 参加者 17人</p>	<p>創作器(ギター、レインスティック、スチールパン)を作って、楽器ごとにパート練習を行い、最後はみんなで「山の音楽家」をオーケストラで合奏した。 運営／名古屋芸術大学アートマネジメントコース学生</p>	<p>参加費 500円</p>
<p>【関連イベント】 夕涼みシネマ 『メアリーと秘密の王国』</p>	<p>8/23(日) 19:00～20:40 文化フォーラム 前屋外広場 参加者 350人</p>	<p>交流アトリウムの大扉を開放したところにスクリーンを設置し、屋外に客席を設けて、夜を涼しく過ごせる映像作品を上映。友の会提携ショップ「3BLOCKS」に依頼し、ポップコーンとドリンクの販売を行い、多くの家族で賑わった。</p>	<p>参加無料</p>
<p>茂木大輔の生で聴く“のだめセンタービレ”の音楽会全国ツアー</p>	<p>8/1(土)・2(日) 兵庫県立芸術文化センター(西宮市) 計2公演実施</p>	<p>当財団が全国に先駆けて行った同公演でその企画・運営力が認められ、全国ツアーを展開。これにより、財団ならびに春日井市のパブリシティによる認知度の向上を実現している。 (これまでに 80 公演、延べ 120,190 人動員)</p>	

平成 27 年度 青少年鑑賞サポ ートプログラム	① 7/17(金) 50 人 ② 9/5(土)～ 23(水祝) 44 人 ③ 10/3(土) 50 人 ④ 1/24(日) 97 人 ⑤ 3/13(日) 123 人	小中高校生が、文化に親しむ環 境づくりのために、財団ライン ナップの中から、特に学生に見 てほしいと選定した公演・展覧 会を、安価で提供するもの。 「①松竹大歌舞伎」「②藤井達 吉展」「③國語元年」「④⑤のだ めカンタービレの音楽会」を対 象プログラムとし、各回多くの 申込があった。	
財団サポーター 2015	活動公演数 28 回 研修等 5 回 登録人数 34 人 参加人数 延べ 298 人	来場者をもてなすボランティア ・スタッフとして、当財団の 自主文化事業に参加。また、当 財団の良き理解者・支援者を増 やしていく側面もある。	登録無料

(4) 施設サービス系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
アトリウム音楽祭	[秋] 9/11(金)～13(日) [春] 3/5(土)～6(日) 交流アトリウム 出演団体 [秋] 18 団体 [春] 16 団体 入場者 [秋] 1,075 人 [春] 1,063 人	市民参加型の音楽発表会。市 内外で活躍しているアマチ ュア音楽団体が日頃の練習 の成果を発表。 出演団体/ [秋] ハーモニカクラブ エ クテ・モア、コーロ・フィオ ーレ、琴古流尺八長月会、け やきハーモニカクラブ、ほか [春] コーラスあひるの子、 現代邦楽会・春日井、アンサ ンプル椿、コーラスグループ さくら、ほか	入場無料 運営協力費 5,000 円
舞台制作セミナー	1/17(日) 9:30～11:30 市民会館 参加者 17 人 (4 校参加)	市内の高等学校吹奏楽部員を 対象に、各校の定期演奏会に 向けて、照明演出の考え方、照 明技術の必要性を伝える舞台 制作セミナーを開催した。参 加者はメモを取り、進んで質 問をしながら照明演出、照明 技術について学んでいた。	参加無料

(5) 広報系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業	<p>《掲載実績》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●記事掲載 ・中日新聞 44回 ・朝日新聞 4回 ・読売新聞 2回 ・毎日新聞 3回 ・日経新聞 1回 ・雑誌タラジ 37回 ・ケーブルテレビ 4回 ●広告掲載 ・新聞 3回 ・会報誌 2回 ・雑誌タラジ 3回 	<p>より多くの市民に当財団の活動を“認知・理解・支援”していただくため、広告掲載やパブリシティ活動により、新聞・テレビ・雑誌などへの露出を図り、当財団そのもののPRを行った。</p> <p>また、春日井市ふるさと納税促進事業のお礼品として、3万円以上で当財団主催事業のペア招待券を発行した。12件8名からの申込があり、1件の使用があった。</p>	
情報発信事業		情報誌やホームページ、映像などの自社媒体を使って、当財団の自主事業及び施設サービスに関する情報を、広く伝えた。	
情報誌「FORUM PRESS」発行	隔月 10,000部 6回発行	<p>自主事業を中心とした文化芸術情報及び施設に関する情報を誌面で紹介する FORUM PRESS。「文化芸術を紹介する際の、創意工夫された切り口」「作り手(=スタッフ)の思いを伝える」「施設から街へのコミット」をテーマとし、読み物としての充実を図っていく。</p> <p>市民の声を誌面に反映するため、「FORUM PRESS レポーター」を公募し、10名が活動した。誌面に12本の記事を掲載し、それ以外に集まった38本の記事はHPに掲載した。</p>	無料配布
ホームページ運営	随時更新	HP運用効率アップのため、TOPページのリニューアルを行った。さらに「青少年鑑賞サポートプログラム」や「のだめ音楽会」「お子様連れの来館者へ」などのコンテンツを増やし、市民へのサービスの向上につ	

		<p>なげている。</p> <p>ツイッターのフォロワー数やオンラインチケット利用数の増加に伴い、HP へのアクセス数が徐々に増す中、自主事業や施設利用に関する最新情報を常に更新、ブログなどで補完情報をアップし、市民へ最新の情報提供を行っている。</p>	
インフォメーション事業	<p>毎日 9:00~19:00</p> <p>チケットWEB 販売数 ・ 2,142 枚 ・ 8,771 千円</p>	<p>映像を用いた自主事業の情報提供を、文化情報プラザ・交流アトリウムで継続的に行っている。特に文化情報プラザでは、市内外の文化芸術情報スポットとして機能している。チケットの WEB 販売数は、システム導入以降、増加している。また2月に新しい票券管理システムを導入したことで、コンビニエンスストアでの発券が可能になった。その効果もあってか、今年度は前年度に比べてインターネットでの販売枚数が 1.4 倍となった。</p>	
イメージ戦略事業		<p>当財団の知名度を高め、組織としてのブランドを確立することを目的に行う事業。</p> <p>現在、当財団の活動をまとめたパンフレットの制作準備を行っている。</p>	
友の会事業	<p>会員数 1,212 人</p> <p>新規入会 168 人 更新 1,044 人</p> <p>レギュラー会員 1,012 人</p> <p>ゴールド会員 197 人 プラチナ会員 3 人</p>	<p>自主事業のチケット先行予約や割引など、各種優待サービスが受けられる会員制度を平成 14 年度から継続して運営。平成 21 年度よりリライトカードによるポイント制度を導入したが、カード機器のサポート終了に伴い、制度を廃止し、代替サービスとして友の会提携ショップからの誕生日プレゼントを導入した。現在の利</p>	<p>年会費</p> <p>レギュラー会員 2,000 円</p> <p>ゴールド会員 3,000 円</p> <p>プラチナ会員 10,000 円</p>

		用率は6割程である。 会員数は1,212名で、対前年 比90.9%で推移している。 提携ショップは33店舗加盟。	
--	--	---	--

2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
第64回春日井市民美術展覧会	8/22(土)～30(日) 9:00～16:30 (最終日16:00まで) 市庁舎、ギャラリー、視聴覚ホール 9日間開催 入場者12,120人 表彰式 8/30(日)14:00～ 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とした公募美術展覧会。審査会員による参考作品も同時に展示。 応募 日本画 39作品 洋画 167作品 書 287作品 彫塑工芸 37作品 写真 190作品 委嘱作品 71作品 参考作品 57作品 賞 市長賞、財団理事長賞、教育委員会賞、市議会議長賞、市観光コンベンション協会会長賞、奨励賞、委嘱特別賞	出品無料
第35回春日井市短詩型文学祭	1/25(月)～1/31(日) 9:00～17:00 (最終日16:00まで) 市役所市民ホール 7日間開催 応募20,054作品 入賞745作品 表彰式 1/31(日)10:00～ 視聴覚ホール	市内在住、在勤、在学者を対象として、文学活動の普及・振興を図ることを目的とした市民公募の文学祭。 部門 一般の部(短歌、俳句、川柳、狂俳、詩) 小・中学生の部(短歌、俳句、川柳、詩) 賞 市長賞、財団理事長賞、市議会議長賞、教育委員会賞、文化協会賞、秀逸、優秀(小・中学生のみ)、佳作	出品無料 作品集800円

3 共催事業

事業名称	日時・場所	事業内容	入場料等														
<p>小野道風公奉賛 第 67 回全国書道展 覧会</p> <p>主催／春日井市、春 日井市教育委員会、 小野道風公遺跡保 存会、中日新聞社</p>	<p>【春日井展】 10/31(土) ～11/7(土) 9:00～16:30 市庁舎、ギャラリ ー、視聴覚ホール、 道風記念館、観音 寺 8 日間開催 応募 6,707 作品 展示 6,749 作品 入場者 5,861 人</p> <p>【名古屋展】 11/25(水) ～11/29(日) 10:00～18:00 (金曜日 20:00 まで) 愛知県美術館 ギャラリーJ2 5 日間開催 展示 25 作品 入場者 274 人</p> <p>【表彰式】 11/3(火祝)10:30～ 市民会館</p>	<p>日本三跡の一人、小野道風の偉業を 讃え開催する全国公募の書道展覧会</p> <p>応募</p> <table> <tr> <td>第 1 部(漢字)</td> <td>165 作品</td> </tr> <tr> <td>第 2 部(かな)</td> <td>97 作品</td> </tr> <tr> <td>第 3 部(近代詩文)</td> <td>55 作品</td> </tr> <tr> <td>第 4 部(少字数)</td> <td>51 作品</td> </tr> <tr> <td>第 5 部(小品)</td> <td>9 作品</td> </tr> <tr> <td>学生条幅の部</td> <td>949 作品</td> </tr> <tr> <td>学生半紙の部</td> <td>5,381 作品</td> </tr> </table> <p>【春日井展】 ギャラリー 市観光コンベンショ ン協会会長賞以上(一般部)、文部科 学大臣賞(学生条幅の部) 市庁舎 一般部・学生条幅の部 道風記念館 学生半紙の部 参考作品 42 点 観音寺 学生半紙の部</p> <p>【名古屋展】 愛知県教育委員会賞以上(一般部) 文部科学大臣賞(学生条幅の部)</p>	第 1 部(漢字)	165 作品	第 2 部(かな)	97 作品	第 3 部(近代詩文)	55 作品	第 4 部(少字数)	51 作品	第 5 部(小品)	9 作品	学生条幅の部	949 作品	学生半紙の部	5,381 作品	<p>出品料</p> <p>第 1～4 部 5,000 円</p> <p>第 5 部 3,000 円</p> <p>学生条幅の部 1,300 円</p> <p>学生半紙の部 400 円</p> <p>入場無料</p>
第 1 部(漢字)	165 作品																
第 2 部(かな)	97 作品																
第 3 部(近代詩文)	55 作品																
第 4 部(少字数)	51 作品																
第 5 部(小品)	9 作品																
学生条幅の部	949 作品																
学生半紙の部	5,381 作品																
<p>2015 春日井市民第 九演奏会</p> <p>主催／春日井市、 春日井市教育委員 会、春日井市民第 九演奏会実行委員 会</p>	<p>12/6(日) 15:00～16:30</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 860 人</p>	<p>毎年恒例の、市民参加の第九演奏会。 227 名の市民公募の合唱団が舞台に 立ち、熱唱した。</p> <p>出演／井村誠貴(指揮)、奥村育子(ソ プラノ)、太田亮子(アルト)、大久保 亮(テノール)、松下伸也(バリトン)、 春日井市交響楽団、春日井市民第九 合唱団</p>	<p>1,500 円</p>														

1 施設の利用状況(平成27年4月1日～平成28年3月31日)
(1) 文芸館

施設名	利用可能日数	利用日数	利用率(%)	利用可能区分	利用区分	回転率(%)	利用件数			利用者数	利用者数計	前年度 利用件数、比較	前年度 利用者数、比較
							貸館	財団 自主	一般 減免 公用 受託 共催 主催				
1 ギャラリー	51	47	92.2%	306	260	85.0%	42	36	29	27,058	39	45,602	
	利用可能期間数	利用期間数		利用可能値	利用値			6	1	4	44,252	107.7%	97.0%
2 視聴覚ホール	310	237	76.5%	930	571	61.4%	285	201	98	10,796	241	30,892	
								84	18	85	31,541	118.3%	102.1%
3 会議室	315	315	100.0%	1,890	1,297	68.6%	383	337	17	785	370	10,779	
								46	50	270	10,317	103.5%	95.7%
4 文化活動室	308	232	75.3%	924	456	49.4%	274	242	132	3,432	272	6,073	
								32	104	1,435	5,556	100.7%	91.5%
5 和室	308	94	30.5%	1,848	232	12.6%	86	56	38	369	82	1,067	
								30	8	496	1,081	104.9%	101.3%
6 交流アトリウム	316	316	100.0%	948	1,573	165.9%	613	25	29	122	660	40,907	
								588	0	0	52,759	92.9%	129.0%
合計							1,683	897	188	39,157	1,664	135,320	
								786	218	11,255	145,506	101.1%	107.5%

(2) 市民会館

施設名	利用可能日数	利用日数	利用率(%)	利用可能区分	利用区分	回転率(%)	利用件数			利用者数	利用者数計	前年度 利用件数、比較	前年度 利用者数、比較
							貸館	財団 自主	一般 減免 公用 受託 共催 主催				
7 市民会館	308	195	63.3%	924	507	54.9%	160	133	106	56,812	176	90,668	
								27	26	18,859	87,623	90.9%	96.6%

※利用率＝利用日数／利用可能日数 ※回転率＝利用区分／利用可能区分
 ※利用可能区分＝利用可能日数／月×利用時間3区分(午前・午後・夜間) 但し、ギャラリーは週単位の貸館で時間区分なし。
 ※鑑賞者が特定しづらい展示利用の場合は、交流アトリウムの利用人数に含めない。
 ※交流アトリウムの回転率が100%を超えるのは、同日利用があるため

2 入館者数一覧(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計		10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	合計	前年累計 (件・人)	対前年比 (%)
		開館日数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
ギャラリー	開館日数	26	27	25	29	31	26	164	26	27	26	24	24	24	27	152	316	314	100.6%
	利用件数	3	3	7	6	3	2	24	2	3	3	3	3	1	5	18	42	39	107.7%
	利用者数	2,736	3,094	6,143	7,824	4,465	2,520	26,782	2,520	2,370	3,586	3,111	1,836	3,139	3,428	17,470	44,252	45,602	97.0%
視聴覚ホール	利用件数	13	17	26	30	22	32	140	32	30	31	22	19	18	25	145	285	241	118.3%
	利用者数	1,666	1,903	2,388	2,937	3,031	3,391	15,316	3,391	3,934	3,764	2,810	1,843	1,914	1,960	16,225	31,541	30,892	102.1%
会議室	利用件数	30	33	32	38	39	33	205	33	31	31	30	28	28	30	178	383	370	103.5%
	利用者数	587	817	936	1,118	975	1,094	5,527	1,094	952	900	685	726	733	794	4,790	10,317	10,779	95.7%
文化活動室	利用件数	21	17	28	30	18	20	134	20	24	27	22	19	21	27	140	274	272	100.7%
	利用者数	386	290	542	676	453	328	2,675	328	653	524	414	370	483	437	2,881	5,556	6,073	91.5%
和室	利用件数	5	6	11	5	7	12	46	12	8	7	5	6	10	4	40	86	82	104.9%
	利用者数	129	41	160	85	42	154	611	154	21	130	24	127	64	104	470	1,081	1,067	101.3%
交流アトリウム	利用件数	51	52	46	62	61	57	329	57	61	59	44	27	48	45	284	613	660	92.9%
	利用者数	3,195	2,792	2,105	4,958	3,530	3,905	20,485	3,905	5,158	7,057	5,697	1,676	9,966	2,720	32,274	52,759	40,907	129.0%
ポランテアールーム	利用件数	111	145	154	129	300	172	1,011	172	160	182	119	189	181	128	959	1,970	1,654	119.1%
	利用者数	1,986	1,742	1,777	2,219	1,951	1,793	11,468	1,793	2,349	1,579	1,323	1,400	1,526	1,979	10,156	21,624	27,339	79.1%
日本自分史センター	利用件数	38	60	45	49	34	24	250	24	29	26	29	23	31	29	167	417	480	86.9%
	利用者数	123	128	150	171	150	156	878	156	157	158	126	102	126	136	805	1,683	1,664	101.1%
計	利用件数	10,834	10,884	14,250	19,995	14,781	13,381	84,125	13,381	15,626	17,748	14,212	8,190	18,037	11,579	85,392	169,517	164,793	102.9%

文芸館

※Shift Cube以外で、鑑賞者が特定しづらい展示利用の場合は、交流アトリウムの利用人数に含めない。

※日本自分史センターは施設の特性上、利用者数の厳密なカウントが難しい。利用のほとんどは自分史相談と書籍の貸出し・返却であるため、この数を足したものを利用人数とみなす。

※ポランテアールームについては、人数が特定できる利用についてのみカウントする。

	利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計		10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	合計	前年累計 (件・人)	対前年比 (%)
		開館日数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
市民会館	開館日数	26	27	25	27	26	26	157	26	27	25	24	24	24	27	151	308	308	100.0%
	利用件数	9	9	10	20	19	11	78	11	16	20	12	15	10	9	82	160	176	90.9%
	利用者数	5,064	5,307	4,848	9,496	5,601	5,713	36,029	5,713	10,857	13,233	6,180	7,370	6,992	6,992	51,594	87,623	90,668	96.6%